

月 日 名前 (**解答例**)

1 243と342の大きさをくらべます。どちらのくらべ方が正しいでしょうか？

2 4 <u>3</u>	VS	3 4 <u>2</u>
↑		↑
小さな位から、くらべる。		



<u>2</u> 4 3	VS	3 4 <u>2</u>
↑		↑
大きな位から、くらべる。		

くらべる位に線を引くとよいですね。

2 □に不等号 (> か <) を書きましょう。

① <u>6</u> 0 7 < <u>7</u> 0 6	② 1 <u>0</u> 8 < 1 <u>8</u> 1	③ 3 <u>0</u> 5 < 3 <u>5</u> 0
④ 5 <u>9</u> 8 > 5 <u>8</u> 9	⑤ <u>1</u> 9 5 < <u>1</u> 0 4	⑥ <u>6</u> 1 4 > <u> </u> 6 6
⑦ <u>1</u> 9 0 5 < <u>2</u> 0 1 1	⑧ 6 7 <u>3</u> 0 > 6 7 <u>0</u> 9	⑨ 9 9 <u>0</u> 9 < 9 9 <u>9</u> 0



ぼくはくいしんぼう！大きな数の方に口をあけて食べちゃうよ！

3 学力調査の問題に挑戦！

下の①と②について、それぞれ2つの数の大きさをくらべて、□に入る不等号を書きましよう。

① <u>7</u> 5 > <u>2</u> 5	② 1 <u>0</u> 4 < 1 <u>1</u> 2
------------------------------	----------------------------------

月 日 名前 (**解答例**)

1 201-9を筆算で計算します。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか？

201
- 9

208

ふつうに一の位から計算します。



201
- 9

192

一の位はひけないので、百の位、十の位からくり下げていきます。

くり下がりがひつようか、たしかめてから筆算しましょう！

2 筆算で計算しましょう。

① 402-8	② 406-4	③ 603-7																																										
<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td colspan="3" style="border-top: 1px solid red;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">9</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </table>	3	10	10	4	0	2	-		8				3	9	4	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td style="text-align: center;">4</td></tr> <tr><td colspan="3" style="border-top: 1px solid red;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">2</td></tr> </table>	4	0	6	-		4				4	0	2	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td style="text-align: center;">7</td></tr> <tr><td colspan="3" style="border-top: 1px solid red;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">9</td><td style="text-align: center;">6</td></tr> </table>	5	10	10	6	0	3	-		7				5	9	6
3	10	10																																										
4	0	2																																										
-		8																																										
3	9	4																																										
4	0	6																																										
-		4																																										
4	0	2																																										
5	10	10																																										
6	0	3																																										
-		7																																										
5	9	6																																										

筆算がとくいな人は、筆算のしかた(じゅんじょ)を言いながら計算してみましょう！

3 学力調査の問題に挑戦！

筆算で計算しましょう。																															
<p>① 806-9</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">8</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td style="text-align: center;">9</td></tr> <tr><td colspan="3" style="border-top: 1px solid red;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;">9</td><td style="text-align: center;">7</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">答え (797)</p>	7	10	10	8	0	6	-		9				7	9	7	<p>② 905-8</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">8</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">9</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">5</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td><td></td><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td colspan="3" style="border-top: 1px solid red;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">8</td><td style="text-align: center;">9</td><td style="text-align: center;">7</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">答え (897)</p>	8	10	10	9	0	5	-		8				8	9	7
7	10	10																													
8	0	6																													
-		9																													
7	9	7																													
8	10	10																													
9	0	5																													
-		8																													
8	9	7																													
H23	H28																														

月 日 名前

解答例

- 1 5.6 + 3 を計算します。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか？

$$\begin{array}{r} 5.6 \\ + 3 \\ \hline 8.6 \end{array}$$

位をそろえて計算



たし算やひき算の学習では、いつも位を
いしきしましょう！

$$\begin{array}{r} 5.6 \\ + 3 \\ \hline 5.9 \end{array}$$

右にそろえて計算

- 2 筆算で計算しましょう。

① 1.2 + 6	② 8 + 3.2	③ 6.8 + 2
1.2	8	6.8
+ 6	+ 3.2	+ 2
7.2	11.2	8.8

- 3 学力調査の問題に挑戦！

筆算で計算しましょう。

① 10.3 + 4

$$\begin{array}{r} 10.3 \\ + 4 \\ \hline 14.3 \end{array}$$

答え (14.3)

月	日	名前	解答例
---	---	----	-----

1 右の角アの大きさを分度器を使ってはかります。180+60=240で求めたのはどちらの考え方でしょうか？

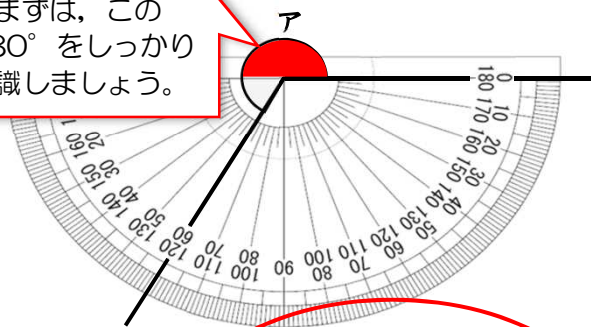
まずは、この180°をしっかりと意識しましょう。

一回り分の角度は360°になる。
角アは、その360°から必要のない120°をひけばいいので、240°になる。



一回転が360°，半回転が180°ですね。

角アは、180°より大きい。だから、180°に、こえてある60°をたして240°になる。



2 角イ、角ウの大きさは何度

計算スペースはありませんが、式を必ず書きましょう！

$180+20=200$
or
 $360-160=200$

答え (200°)

$360-80=280$
or
 $180+100=280$

答え (280°)

3 学力調査の問題に挑戦！

角エの角度は何度ですか。

$180+70=250$
or
 $360-110=250$

答え (250°)

H30

角オの大きさは何度ですか。

$180+30=210$
or
 $360-150=210$

答え (210°)

H27

A.ふり	がい数	〇〇〇④⑤⑥
------	-----	--------

月 日 名前 (**解答例**)

1 2579を四捨五入して百の位までのがい数にします。どちらが正しいでしょうか？

6
2 5 7 9
百の位までの概数にするのでひとつ前の十の位を四捨五入する。
答えは2600



四捨五入では、
①必ず\を引くこと
②\より右側は全て0になることをかならず確認しましょう！

3
2 5 7 9
百の位までの概数にするので百の位を四捨五入する。
答えは3000

2 四捨五入をして、がい数にしましょう。

① 千の位まで 4 2 <u>0</u> 3 2 答え (4 2 0 0 0)	② 一万の位まで 5 <u>4</u> 9 1 2 答え (5 0 0 0 0)
③ 上から2けた 9 0 <u>6</u> 9 答え (9 1 0 0)	④ 上から2けた 2 0 <u>9</u> 8 4 6 答え (2 0 0 0 0)

3 学力調査の問題に挑戦！

四捨五入して一万の位のがい数にしたとき、20000になる整数を、下の①から⑤までの中からすべて選んで、その番号を書きましょう。

- ① ~~4~~ 5 0 0 → 10000
- ② ~~2~~ 5 0 0 0 → 20000
- ③ ~~2~~ 9 5 0 0 → 20000
- ④ ~~4~~ 9 9 9 → 20000
- ⑤ ~~3~~ 5 0 0 0 → 30000

「すべて選ぶ」問題には、注意深く取り組みましょう！

答え (②, ③, ④)

月 日 名前 (**解答例**)

1 $5 + 4 \times 3$ の計算をします。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか。

$$\begin{aligned} 5 + 4 \times 3 &= 5 + 12 \\ &= 17 \end{aligned}$$

たし算とかけ算なら、かけ算を先に。



$$\begin{aligned} 5 + 4 \times 3 &= 9 \times 3 \\ &= 27 \end{aligned}$$

左からじゅんに計算する。

とちゅうの計算を書くようにしましょう！「＝」はたてにそろえるとよいですね。

2 計算しましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 30 + 70 \times 4 &= 30 + 280 \\ &= 310 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad 9 \times 6 - 4 \div 2 &= 54 - 2 \\ &= 52 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad 130 - 30 \div 2 &= 130 - 15 \\ &= 115 \end{aligned}$$

3 学力調査の問題に挑戦！

計算しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 100 - 20 \times 4$$

$$\begin{aligned} 100 - 20 \times 4 &= 100 - 80 \\ &= 20 \end{aligned}$$

答え (20)

$$\textcircled{2} \quad 6 + 0.5 \times 2$$

$$\begin{aligned} 6 + 0.5 \times 2 &= 6 + 1 \\ &= 7 \end{aligned}$$

答え (7)

月 日 名前 (**解答例**)

1 赤いリボンの長さは40cm, 青いリボンの長さは8cmです。
 青いリボンの長さは, 赤いリボンの長さの何倍かを求める式として正しいのはどちらでしょうか。

40 ÷ 8




8 ÷ 40

2 黒いテープの長さは16m, 白いテープの長さは4mです。
 黒いテープの長さは, 白いテープの長さの何倍ですか。

式 $16 \div 4 = 4$

答え **4倍**

□□は, △△の何倍ですか？
 ⇒ 「△△の」がもとになるので, わる数として式をつくらう！

3 学力調査の問題に挑戦！

下の表は, ある市の水の使用量をまとめたものです
 2010年の市全体の水の使用量は, 1980年の市全体の水の使用量の約何倍ですか。

市全体の水の使用量

年 (年)	1980	1990	2000	2010
使用量(万m ³)	700	1100	1300	1400

式 $1400 \div 700 = 2$

答え (**約2倍**)

H31改

月 日 名前 (**解答例**)

1 9.7 × 4 を計算します。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか？

$$\begin{array}{r} 9.7 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

位をそろえて計算



$$\begin{array}{r} 9.7 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

右にそろえて計算

2 筆算で計算しましょう。

① 6.2 × 3	② 1.3 × 6	③ 18.4 × 6
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red; font-size: 0.8em;"> 小数点の動きを正しくマスターしましょう！ </div>	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red; font-size: 0.8em;"> 「小数点をおろす」とはちがいます！注意しましょう。 </div>	
$\begin{array}{r} 6.2 \\ \times 3 \\ \hline 18.6 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 6 \\ \hline 7.8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 18.4 \\ \times 6 \\ \hline 110.4 \end{array}$

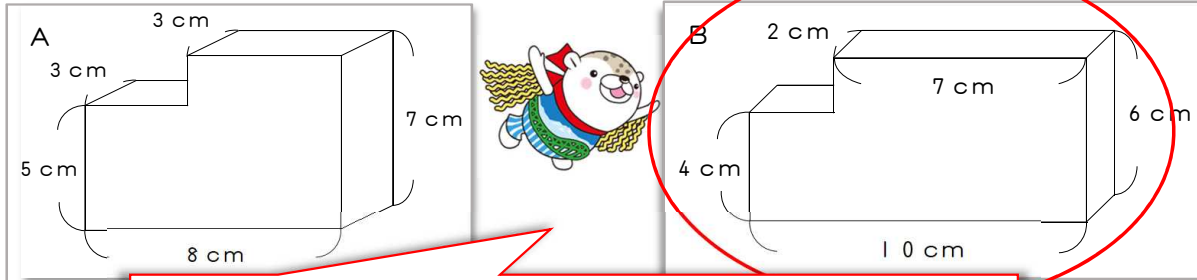
3 学力調査の問題に挑戦！

筆算で計算しましょう。	
<p>① 13.9 × 7</p> $\begin{array}{r} 13.9 \\ \times 7 \\ \hline 97.3 \end{array}$ <p style="text-align: center;">答え (97.3)</p>	<p>② 0.7 × 90</p> $\begin{array}{r} 0.7 \\ \times 90 \\ \hline 63.0 \end{array}$ <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red; font-size: 0.8em; margin-top: 10px;"> 63.0, 63. ではありません！ </div> <p style="text-align: center;">答え (63)</p>
H26	H29改

Aぶり	体積	〇〇〇〇⑤⑥
-----	----	--------

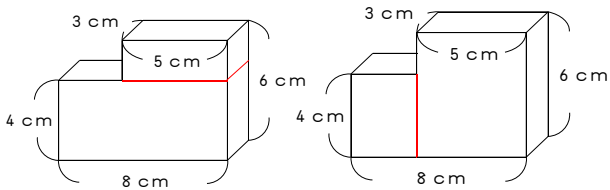
月 日 名前 (**解答例**)

1 AとBの立体があります。いくつかの辺の長さが分かっています。体積が求められるのはAとBのどちらでしょう。



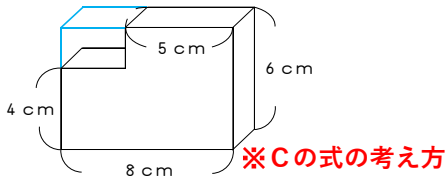
体積を求めるために「必要な辺の長さ」や「必要のない辺の長さ」はどれかを考えることも大切です。必要な情報を判断できるようになりましょう。

2 下の立体の体積を求めるための式を3つ (A~C) 考えました。(①) ~ (⑥) に当てはまる数を書きましょう。



※Aの式の考え方

※Bの式の考え方



※Cの式の考え方

A : $3 \times 5 \times 2 + 3 \times (\text{①}) \times (\text{②})$

B : $3 \times 5 \times 6 + 3 \times (\text{③}) \times (\text{④})$

C : $3 \times 8 \times 6 - 3 \times (\text{⑤}) \times (\text{⑥})$

①	8	②	4	③	3	④	4	⑤	3	⑥	2
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※①と②は数字が逆でも正解 ※③と④は数字が逆でも正解 ※⑤と⑥は数字が逆でも正解

3 学力調査の問題に挑戦!

下の図のような直方体があります。

① 太線で囲まれているアの面は、どのような長方形ですか。下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 たてが2 cm, 横が5 cmの長方形
- 2 たてが2 cm, 横が7 cmの長方形
- 3 たてが7 cm, 横が5 cmの長方形

答え (2)

② この直方体の体積を求める式と答えを書きましょう。

式 ($7 \times 5 \times 2$)

答え (70 cm^3)

月 日 名前

解答例1 80×0.6 の計算の仕方を考えます。考え方が正しいのはどちらでしょうか。

まず、 0.6 に 10 をかけて、 80×6 の計算をします。
その答えを、 10 でわって、
答は 48 になります。



まず、 0.6 に 10 をかけて、 80×6 の計算をします。
その答えに、 10 をかけて、
答は 4800 になります。

0.6 を 10 倍して整数に直して計算しましょう。その答えを 10 でわることも忘れないように気をつけましょう。

2 () にあてはまる数を書きましょう。

① 40×0.2

$\rightarrow 40 \times (2) = (80)$

$(80) \div (10) = (8)$

答え (8)

② 6×0.7

$\rightarrow 6 \times (7) = (42)$

$(42) \div (10) = (4.2)$

答え (4.2)

3 学力調査の問題に挑戦!

60×0.4 の答えを求めるために、次のように、 60×4 の答えを使います。

60	×	0.4	=	X
		↓	10をかける	↑
60	×	4	=	240

?ではどのようなことをしますか。

下のアからウまでの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- ア 10をかける
- イ 10でわる
- ウ そのまま答えにする

答え (イ)

月 日 名前 (**解答例**)

1 1.8 ÷ 0.2 の計算の仕方を考えます。考え方が正しいのはどちらでしょうか。

まず、1.8と0.2の両方に10をかけて、18 ÷ 2の計算をします。
わり算では、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」という性質があるので、答えは、9になります。



まず、1.8と0.2の両方に10をかけて、18 ÷ 2の計算をします。
わられる数にもわる数にも10をかけたので、「10 × 10 = 100」の100で18 ÷ 2の答えをわるので答えは、0.09になります。

かけ算とのちがいに気をつけましょう！

2 ()にあてはまる数を書きましょう。

①

$$3.5 \div 0.5 = (35) \div (5)$$

$$= (7)$$

答え (7)

②

$$4 \div 0.8 = (40) \div (8)$$

$$= (5)$$

答え (5)

3 学力調査の問題に挑戦！

2.1 ÷ 0.7 を、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」というわり算の性質を使って、次のように計算します。

2.1	÷	0.7	=	ウ
↓		↓		↑
10をかける		10をかける		
↓		↓		↑
ア	÷	7	=	イ

上の、ア、イ、ウに入る数を書きましょう。

ア (21) イ (3) ウ (3)

月 日 名前 (**解答例**)

1 6と4の最小公倍数を求めます。どちらの求め方が正しいでしょうか？

6の倍数 6,12,18,24,...
 4の倍数 4,8,12,16,...
 答え 12

2つの数の倍数で、最初に同じ数になるものをさがす。



$6 \times 4 = 24$
 答え 24

2つの数をかけて求める。

6の段と4の段で、最初に答えが同じになる数を探してみましょう！

ただ、2つの数をかけるだけは、最小公倍数にならないことがあるので気をつけましょう！

① 6と8

8	8	16	24
6	6	12	18

答え (24)

② 6と15

15	15	30
6	6	12

答え (30)

③ 12と15

15	15	30	45	60
12	12	24	36	48

答え (60)

④ 2と3と9

9	9	18
3	3	6
2	2	4

答え (18)

求め方はこれ以外にも、いろいろありますよ。

3 学力調査の問題に挑戦！

8と12の最小公倍数を書きましょう。

12	12	24	36
8	8	16	24

答え (24)

A.ふり	平均①	○○○○⑤⑥
------	-----	--------

月 日 名前 (解答例)

1 下の表はあさっぴーの50m走の記録をまとめたものです。

とびぬけて大きかったり小さかったりする数は、ふくめないで平均を求める場合があります！

50m走の記録

1回め	2回め	3回め	4回め
9.56	9.61	18.16	9.44

3回めは転んでしまいました…。

正しい式を1つ選んで、その記号を書きましょう。

(9.56+9.61+9.44) ÷ 3



(9.56+9.61+18.16+9.44) ÷ 4

2 下の表はふりこが10往復する時間を6回測定し、まとめたものです。

ふりこが10往復する時間

実験回数(会め)	1	2	3	4	5	6
10往復する時間(秒)	14	7	15	14	14	15

2回めは正しく測定できませんでした…。

ふりこが10往復する時間の平均を求める正しい式を1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア (14+15+14+14+15) ÷ 5
 イ (14+7+15+14+14+15) ÷ 5
 ウ (14+15+14+14+15) ÷ 6
 エ (14+7+15+14+14+15) ÷ 6

答え(ア)

3 学力調査の問題に挑戦！

下の表はゴムのかで動く車の進んだきよりをまとめたものです。

車が進んだきよりの平均が何cmになるか求める正しい式を1つ選んで、その記号を書きましょう。

回数	車が進んだきより
1	2m73cm
2	80cm
3	2m87cm
4	2m69cm
5	2m91cm

- カ (273+287+269+291) ÷ 4
 キ (273+ 80+287+269+291) ÷ 4
 ク (273+287+269+291) ÷ 5
 ケ (273+ 80+287+269+291) ÷ 5

2回めは、車が大きく曲がってしまい、記録を正しくはかることができませんでした。

答え(カ)

A.ぶり	平均②	○○○○⑤⑥
------	-----	--------

月 日 名前 (**解答例**)

1 あるサッカーチームの最近5試合の得点は、下の表のとおりでした。

試合	①	②	③	④	⑤
得点(点)	3	4	6	0	5

1 試合の得点が平均何点かを求める正しい式はどちらでしょう？

$(3 + 4 + 6 + 0 + 5) \div 5$



$(3 + 4 + 6 + 5) \div 4$

2 下の表は、あさっぴーが4月から9月の間に読んだ小説の本の数を表しています。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
本の数(さつ)	1	4	2	0	6	2

1か月に読んだ小説の本の数は、平均何さつでしょう？

式 $(1 + 4 + 2 + 0 + 6 + 2) \div 6 = 15 \div 6$
 $= 2.5$

ふつうは小数で表せないものも、平均では小数で表すことがあります。

答え (2.5 さつ)

3 学力調査の問題に挑戦！

下の表は、月曜日から金曜日までの5日間に、畑でとれたトマトの数を調べたものです。

この5日間では、1日に平均何個のトマトがとれたことになりますか。答えを書きましょう。

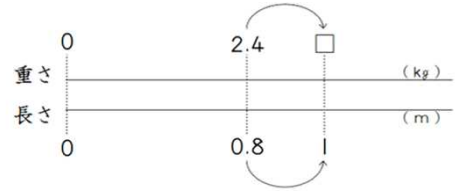
曜日	月	火	水	木	金
トマトの数	6	3	2	0	9

式 $(6 + 3 + 2 + 0 + 9) \div 5 = 20 \div 5$
 $= 4$

答え (4 個)

月 日 名前 (解答例)

1 0.8mで2.4kgの金属のパイプがあります。
このパイプの1mの重さを求める正しい式はどちら
でしょうか？



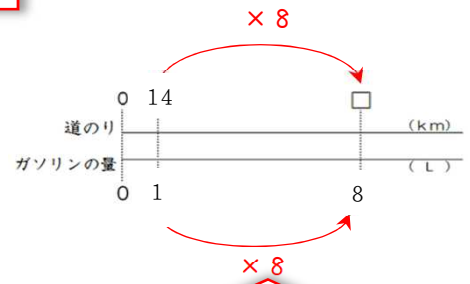
$$2.4 \div 0.8$$



$$2.4 \times 0.8$$

○上下とも、右に行くほど数が大きくなります。
○矢印は口に向かってかき、上下の向きをそろえます。

2 1Lのガソリンで14km走る自動車があります。
この自動車は、8Lのガソリンで何km走るでしょう。
数直線をもとに、式を作りましょう。



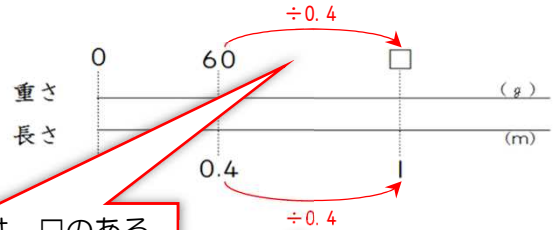
式

$$14 \times 8$$

1のある段を見て、矢印の向きに
そって数の関係を考えましょう。

3 学力調査の問題に挑戦！

0.4mの重さが60gの針金があります。
この針金1mの重さを求める式を、下の1から4
までの中から1つ選んで、その番号を書きましょ
う。



- 1 60 + 0.4
- 2 60 × 0.4
- 3 60 ÷ 0.4
- 4 60 - 0.4

式を作るときには、口のある
段を見て、矢印の向きの順に式
にしましょう！

同じ数同士でわれば、
1になりますね。

答え (3)

A.ぶり	こみぐあい	〇〇〇〇⑤⑥
------	-------	--------

月 日 名前 (**解答例**)

1 次の表は、部屋の中にいる人数と部屋の面積を表しています。

どちらの部屋がこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

ア $36 \div 9 = 4$
 イ $27 \div 6 = 4.5$

部屋の中にいる人数と部屋の面積

	人数 (人)	面積 (m ²)
ア	9	36
イ	6	27

上の計算からわかることは、どちらでしょう？

1人あたりの面積は、4m²と4.5m²なので、アのほうがこんでいる。



1m²あたりの人数は、4人と4.5人なので、イのほうがこんでいる。

「〇〇あたり」がついている数が「わる数」になります。

2 次の表は、部屋の中にいる人数と部屋の面積を表しています。

どちらの部屋がこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

ウ $9 \div 30 = 0.3$
 エ $16 \div 40 = 0.4$

部屋の中にいる人数と部屋の面積

	人数 (人)	面積 (m ²)
ウ	9	30
エ	16	40

上の計算からわかることを、次の①から④までの中から選びましょう。

- ① 1m²あたりの人数は、0.3人と0.4人なので、ウのほうがこんでいる。
- ② 1m²あたりの人数は、0.3人と0.4人なので、エのほうがこんでいる。
- ③ 1人あたりの面積は、0.3m²と0.4m²なので、ウのほうがこんでいる。
- ④ 1人あたりの面積は、0.3m²と0.4m²なので、エのほうがこんでいる。

わり算の単位のしくみも思い出しましょう！

答え (②)

わり算で「わられる数」と「わる数」の単位がちがうときには、「わられる数」の単位が答えにつきます。

こみぐあいをくらべるときは、「1m²あたりの人数が多い」または「1人あたりの面積がせまい」ほうが、こんでいるといえます。

3 学力調査の問題に挑戦!

次の表は、シートの上にすわっている人数とシートの面積を表しています。

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$\text{カ} \quad 12 \div 8 = 1.5$$

$$\text{キ} \quad 9 \div 5 = 1.8$$

すわっている人数と部屋の面積		
	人数 (人)	面積 (m ²)
カ	12	8
キ	9	5

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- ① 1 m²あたりの人数は、1.5人と1.8人なので、カのほうがこんでいる。
- ② 1 m²あたりの人数は、1.5人と1.8人なので、キのほうがこんでいる。
- ③ 1人あたりの面積は、2 m²と1.8 m²なので、カのほうがこんでいる。
- ④ 1人あたりの面積は、2 m²と1.8 m²なので、キのほうがこんでいる。

答え (②)

H30改

次の表は、シートの上にすわっている人数とシートの面積を表しています。

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$\text{A} \quad 15 \div 6 = 2.5$$

$$\text{B} \quad 12 \div 5 = 2.4$$

すわっている人数と部屋の面積		
	人数 (人)	面積 (m ²)
A	6	15
B	5	12

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- ① 1 m²あたりの人数は、2.5人と2.4人なので、Aのほうがこんでいる。
- ② 1 m²あたりの人数は、2.5人と2.4人なので、Bのほうがこんでいる。
- ③ 1人あたりの面積は、2.5 m²と2.4 m²なので、Aのほうがこんでいる。
- ④ 1人あたりの面積は、2.5 m²と2.4 m²なので、Bのほうがこんでいる。

答え (④)

H25改

月 日 名前 (解答例)

1 5 ÷ 7 の答えを分数で表します。どちらの表し方が正しいでしょうか。

$5 \div 7 = 5/7$

わる数が分母になる。



$5 \div 7 = 7/5$

わられる数が分母になる。

分数の線の下の方が「分母」、線の上の方が「分子」です！しっかりおぼえましょう！

2 商を分数や整数で表しましょう。また、約分できるものは、約分しましょう。

① 3 ÷ 7 3 答え (7)	② 3 ÷ 11 3 答え (11)	③ 11 ÷ 4 11 答え (4) (2 ³ / ₄)
約分をわすれずにしましょう！		
④ 3 ÷ 12 1 答え (4)	⑤ 6 ÷ 8 3 答え (4)	⑥ 10 ÷ 6 5 答え (3) (1 ² / ₃)
⑦ 9 ÷ 10 9 答え (10)	⑧ 8 ÷ 7 8 答え (7) (1 ¹ / ₇)	⑨ 7 ÷ 28 1 答え (4)

3 学力調査の問題に挑戦！

商を分数で表しましょう。	
① 5 ÷ 9 答え (5 / 9)	② 2 ÷ 3 答え (2 / 3)
H29	H20

月 日 名前 (解答例)

1 ある学校の5年生の人数は50人です。アンケートではそのうち40人が「算数が好き」と答えました。算数が好きな人の割合が何%を求める式で正しいのはどちらでしょうか？

$$50 \div 40 \times 100$$

$$= 1.25 \times 100$$

$$= 125$$

答え 125%



$$40 \div 50 \times 100$$

$$= 0.8 \times 100$$

$$= 80$$

答え 80%

100倍をわすれないように、「×100」を入れて一つの式に表しましょう。

2 ある電車の定員は150人です。
ある日、実際に240人が乗ったそうです。
このときの乗車率は何%を求める式を書きましょう。

問題文の中に、「ひ」「き」「わ」を書きこむ習慣を付けましょう。

式

$$240 \div 150 \times 100$$

比かく量 ÷ 基準量 = 割合
割合 × 100 = 百分率(%)

基準量は、「全部」「全体」「先に決まっている数」のことが多いよ。

比かく量は、「一部」「部分」「後から決まる数」のことが多いです！

3 学力調査の問題に挑戦！

ある会場に子どもたちが集まりました。
集まった子どもたち200人のうち80人が小学生でした。
小学生の人数は、集まった子どもたちの人数の何%ですか。
下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 0.4%
- 2 2.5%
- 3 40%
- 4 80%

式

$$80 \div 200 \times 100$$

$$= 0.4 \times 100$$

$$= 40$$

式を必ず書きましょう。

答え (3)

月 日 名前 (解答例)

1 みかんの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。この飲み物の果汁の量を求める式で正しいのはどちらでしょう？

わ

き

ひ

$$20 \div 100 = 0.2$$

$$500 \div 0.2 = 2500$$

答え 2500mL



き

$$20 \div 100 = 0.2$$

$$500 \times 0.2 = 100$$

答え 100mL

「量が多すぎ！」

まず、百分率「0%」を÷100します。次に、「比かく量」を求める式は「かけ算」になります。

わ

2 みかんの果汁が20%ふくまれている飲み物が250mLあります。この飲み物の果汁の量を求める式を書いて答えを求めましょう。

き

ひ

式 $20 \div 100 = 0.2$
 $250 \times 0.2 = 50$

答え 50mL

基準量×割合=比かく量
 百分率(%)÷100=割合

比かく量÷基準量=割合
 割合×100=百分率(%)

基準量は、「全部」「全体」「先に決まっている数」のことが多いよ。

3 学力調査の問題に挑戦！

りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250mLになります。250mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

250mLは、500mLの $\frac{1}{2}$ です。

このとき、 ア

1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。

2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。

3 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

答え 3

月	日	名前	(解答例)
---	---	----	----------------

1 たて3 cm, 横4 cm, 高さ5 cmの直方体があります。

この直方体の高さを4倍にしたときの体積は, もとの直方体の体積の何倍になるかを考えます。

この問題の答えの求め方として, すっきりとしているのはどちらでしょうか?

直方体のたてと横の長さが決まっているとき, 直方体の体積は高さに比例します。

だから, 高さが4倍になれば, 体積も4倍になります。



$$\begin{aligned} \text{もと} & 3 \times 4 \times 5 = 60 \\ \text{高さ4倍} & 3 \times 4 \times (5 \times 4) = 240 \\ & 240 \div 60 = 4 \\ \text{答え} & 4 \text{倍} \end{aligned}$$

比例は, 6年生でくわしく学習します。しっかりと学習しておきましょう!

2 底辺が4.5 cm, 高さが7 cmの三角形があります。

この三角形の高さを3倍にしたときの面積は, もとの三角形の面積の何倍になりますか。

説明しましょう。

三角形の(**底辺**)の長さが決まっているとき, 三角形の(**面積**)は(**高さ**)に(**比例**)します。

だから, 高さが3倍になれば, 面積も(**3倍**)になります。

3 学力調査の問題に挑戦!

下の文の()にあてはまるものを考えます。

円があります。この円の直径の長さを2倍にします。
このとき, 直径の長さを2倍にした円の円周の長さは, もとの円周の長さの()倍になります。

答え (**2**)

月 日 名前 (**解答例**)



12-9のけいさんは、
まず、12を10と2にわけます。
つぎに、10から9をひくと1になります。
さいごに、のこっていた2と、1をたすと、
こたえは3になります。



11-8のしかたを、あさっぴーのせつめい
をおてほんにして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう! ※()にあてはまる数を書きましょう。

11-8のけいさんは、
まず、11を(10)と(1)にわけます。
つぎに、(10)から(8)をひくと(2)になります。
さいごに、のこっていた(1)と、(2)をたすと、
こたえは(3)になります。

☆レベルアップ!

12-7のけいさんのしかたをせつめいしましょう。
12-7のけいさんは、
まず、12を10と2にわけます。
つぎに、10から7をひくと3になります。
さいごに、のこっていた2と、3をたすと、
こたえは5になります。

月 日 名前

解答例

37というかずは、
10を3こと、1を7こあわせたかずです。
そして、
十のくらいが3、一のくらいが7のかずです。



53はどんなかずか、あさっぴーのせつめい
をおてほんにして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう! ※()にあてはまる数を書きましょう。

53というかずは、

10を(5)こと、1を(3)こあわせたかずです。

そして、

十のくらいが(5), 一のくらいが(3)のかずです。

☆レベルアップ!

76はどんなかずかせつめいしましょう。

76というかずは、

10を7こと、1を6こあわせたかずです。

そして、

十のくらいが7、一のくらいが6のかずです。

月 日 名前

解答例

450は、10を何こあつめた数かというど、
 450は400と50に分けられて、
 400は10を40こあつめた数、
 50は10を5こあつめた数だから、
 あわせて、45こになります。



240は、10を何こあつめた数か、あさっぴーの
 せつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう! ※()にあてはまる数を書きましょう。

240は、10を何こあつめた数かというど、

240は(200)と(40)に分けられて、

(200)は10を(20)こあつめた数、

(40)は10を(4)こあつめた数だから、

あわせて、(24)こになります。

☆レベルアップ!

390は、10を何こあつめた数かせつめいしましょう。

390は、10を何こあつめた数かというど、

390は300と90に分けられて、

300は10を30こあつめた数、

90は10を 9こあつめた数だから、

あわせて、39こになります。

月 日 名前 (**解答例**)



100を23こあつめた数は、
23は20と3に分けられて、
100が20こで、2000、
100が3こで、300だから、
あわせて、2300になります。



100を54こあつめた数はどんな数か、あさっ
ぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう! ※()にあてはまる数を書きましょう。

100を54こあつめた数は、
54は(50)と(4)に分けられて、
100が(50)こで、(5000)、
100が(4)こで、(400)だから、
あわせて、(5400)になります。

☆レベルアップ!

100を41こあつめた数はどんな数かせつめいしましょう。

100を41こあつめた数は、
41は40と1に分けられて、
100が40こで、4000、
100が1こで、100だから、
あわせて、4100になります。

月 日 名前 (**解答例**)



800mLと9dLでは、どちらのかさが多いかという
と、
1dLは100mLなので、9dLは900mLになります。
だから、 $800\text{mL} < 9\text{dL}$ となります。



5dLと450mLでは、どちらのかさが多いか、あ
さっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしま
しょう。

◎書いてみよう！ ※()にあてはまる数や記号を書きましょう。

5dLと450mLでは、どちらのかさが多いかというと、

1dLは(100)mLなので、5dLは(500)mLになります。

だから、 $5\text{dL} (>) 450\text{mL}$ となります。

☆レベルアップ！

400mLと2dLでは、どちらのかさが多いかせつめいしましょう。

400mLと2dLでは、どちらのかさが多いかというと、

1dLは100mLなので、2dLは200mLになります。

だから、 $400\text{mL} > 2\text{dL}$ となります。

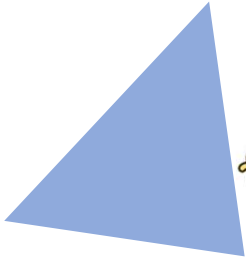
☆レベルアップ！！

3Lと750mLでは、どちらのかが大きいかせつめいしましょう。

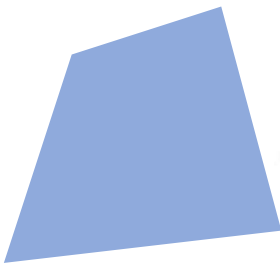
1Lは(1000)mLなので、3Lは(3000)mLになります。

だから、 $3\text{L} (>) 750\text{mL}$ となります。

月 日 名前

解答例

これは、三角形という形です。
3本の直線でかこまれた形を三角形といいます。



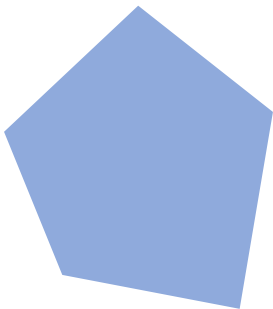
これは、四角形という形です。
 四角形とはどんな形か、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう！

4本の直線でかこまれた

形を四角形といいます。

☆レベルアップ！！



これは、五角形という形です。
 五角形はどんな形か、せつめいしましょう。

5本の直線でかこまれた

形を五角形といいます。

月 日 名前 (

解答例

)

200 × 3の計算は、
 200は100を2こあつめた数なので、
 $2 \times 3 = 6$ で、
 ぜんぶで100を6こあつめた数になります。
 だから、 $200 \times 3 = 600$ になります。



400 \times 3のしかたを、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

1 書いてみよう! ※()にあてはまる言葉や数を書きましょう。

400は(100)を(4)こあつめた数なので、

(4) \times (3) = (12)で、

ぜんぶで(100)を(12)こあつめた数になります。

だから、 $400 \times 3 = (1200)$ になります。

2 レベルアップ!

600 \times 7の計算のしかたをせつめいしましょう。

600は100を6こあつめた数なので、

$6 \times 7 = 42$ で、

ぜんぶで100を42こあつめた数になります。

だから、 $600 \times 7 = 4200$ になります。

月 日 名前 (**解答例**)

$\frac{3}{9} + \frac{4}{9}$ の計算は、
 $\frac{3}{9}$ は $\frac{1}{9}$ が 3 ぶん、 $\frac{4}{9}$ は $\frac{1}{9}$ が 4 ぶん、
 あわせると、 $3+4=7$ で、
 $\frac{1}{9}$ が 7 ぶんなので、答えは $\frac{7}{9}$ です。



$\frac{2}{7} + \frac{3}{7}$ のしかたを、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう! ※ () にあてはまる言葉や数を書きましょう。

$\frac{2}{7}$ は、($\frac{1}{7}$) が (2) ぶん、 $\frac{3}{7}$ は ($\frac{1}{7}$) が (3) ぶん、

あわせると、(2) + (3) = (5) で、

($\frac{1}{7}$) が (5) ぶん、答えは ($\frac{5}{7}$) です。

☆ レベルアップ!

$\frac{3}{8} + \frac{5}{8}$ の計算のしかたをせつめいしましょう。

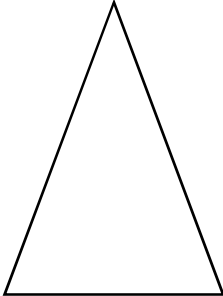
$\frac{3}{8}$ は、 $\frac{1}{8}$ が 3 ぶん、 $\frac{5}{8}$ は $\frac{1}{8}$ が 5 ぶん、

あわせると、 $3 + 5 = 8$ で、

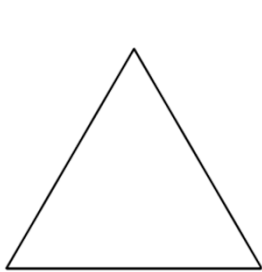
$\frac{1}{8}$ が 8 ぶん、答えは 1 ($\frac{8}{8}$) です。

A.ぶり W	三角形	○○③④⑤⑥
--------	-----	--------

月 日 名前 (**解答例**)



これは、二等辺三角形という形です。
2つの辺の長さが等しい三角形を、二等辺三角形といいます。



これは、正三角形という形です。
正三角形とはどんな形か、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう！

3つの辺の長さが等しい三角形
を、正三角形といいます。

☆レベルアップ！！

<p>下の三角形は、二等辺三角形です。そのわけを書きましょう。</p>	
	<p>例)</p>
	<p>辺アイと辺アウの2つの辺の</p>
	<p>の長さ等しいので、二等辺三角</p>
	<p>形です。</p>

A.ぶり W	わり算のきまり	○○○④⑤⑥
--------	---------	--------

月 日 名前 (**解答例**)

1200÷400の計算は、
100をもとにして考えると
 1200÷100=12, 400÷100=4で、
 12÷4と等しくなるので、答えは3です。



4200÷700のしかたを、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう! ※()にあてはまる数を書きましょう。

(100)をもとにして考えると、
 4200÷(100)=(42), 700÷(100)=(7)で、
 (42)÷(7)と等しくなるので、答えは(6)です。

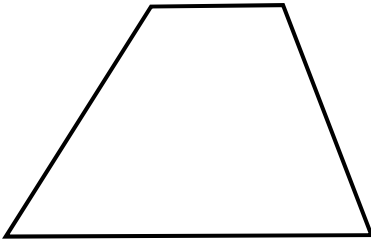
☆レベルアップ!

5600÷800の計算のしかたをせつめいしましょう。
 100をもとにして考えると、
 5600÷100=56, 800÷100=8で、
 56÷8と等しくなるので、答えは7です。

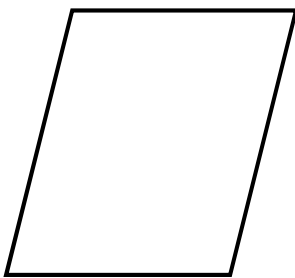
☆レベルアップ!!

3600÷90の計算のしかたをせつめいしましょう。
 (10)をもとにして考えると、
 (3600)÷(10)=(360), (90)÷(10)=(9)で、
 (360)÷(9)と等しくなるので、答えは(40)です。

月 日 名前 (**解答例**)



これは、台形という形です。
向かい合った1組の辺が平行な四角形を、台形といいます。



これは、平行四辺形という形です。
平行四辺形とはどんな形か、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう！

向かい合った2組の辺が平行
な四角形を、平行四辺形といいます。

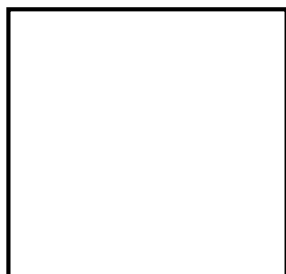
☆ レベルアップ！

平行四辺形のせいしつ
平行四辺形では、次のことがいえます。
向かい合った 辺 の(長さ)は
(等しく)なっています。
向かい合った 角 の(大きさ)は
(等しく)なっています。

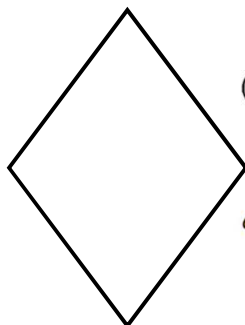
月

日

名前

解答例

これは、正方形という形です。
4つの角がすべて直角で、4つの
辺の長さがすべて等しい四角形を正方形
 形といいます。



これは、ひし形という形です。
 ひし形とはどんな形か、せつめいし
 ましょう。

◎書いてみよう!

4つの辺の長さがすべて等しい

四角形を、ひし形といいます。

☆レベルアップ!

ひし形のせいしつ

ひし形では、次のことがいえます。

向かい合った辺は(**平行**)になっています。

向かい合った角の(**大きさ**)は

(**等しく**)になっています。

月 日 名前 (**解答例**)

2.5+1.3の計算は、
2.5は0.1が25こ、
1.3は0.1が13こで、あわせると、
0.1が38こになるので、答えは3.8です。



3.4+1.5のしかたを、あさっぴーのせつめい
をお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう！ ※()にあてはまる数を書きましょう。

3.4は、(0.1)が(34)こ、

1.5は、(0.1)が(15)こで、

あわせると、(0.1)が(49)こになるので、

答えは(4.9)です。

2 レベルアップ！

1.62+0.13の計算のしかたをせつめいしましょう。

1.62は、(0.01)が(162)こ、

0.13は、(0.01)が(13)こで、

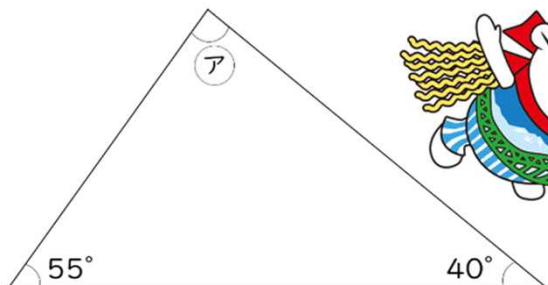
あわせると、(0.01)が(175)こになるので、

答えは(1.75)です。

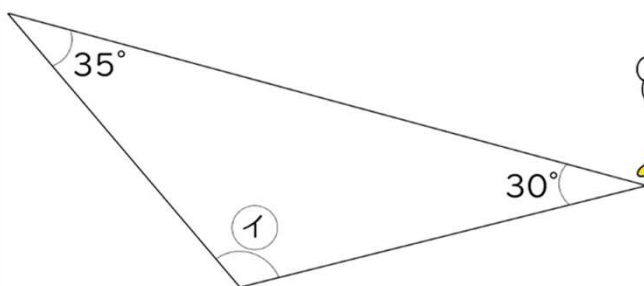
月

日

名前

解答例

角⑦の大きさを求めるには、
三角形の角の大きさの和は 180°
なので、⑦以外の角の大きさの和を
 180 からひけばいいので、
 $180-(55+40)$ で求められます。



角⑧の大きさの求め方を、
あさっぴーの説明をお手本に
して、説明しましょう。

◎書いてみよう!

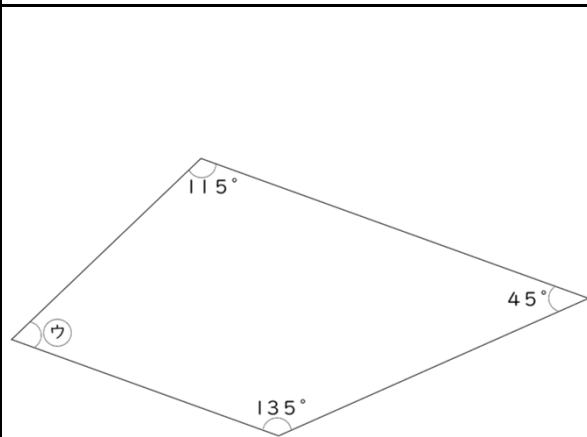
三角形の角の大きさの和は、 $(180)^\circ$ なので、

①以外の角の大きさの和を (180) からひけばいいので、

$(180-(35+30))$ で求められます。

☆レベルアップ!

角⑨の大きさの求め方を説明しましょう。



四角形の角の大きさの和は、
 $(360)^\circ$ なので、⑨以外の
角の大きさの和を (360) から
ひけばいいので、
 $(360-(115+45+135))$ で
求められます。